**フェロー推薦書**

「フェロー制に関する規程」、「推薦書記入要領」を読み、必要事項を記入下さい。

1. 候補者

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 候補者氏名等 | （ふりがな）（漢字）　　 | （会員番号） |
| 生年月日　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（　　　歳） |
| 現職 | （所属機関／役職等） |
| 現職前の職歴 | 現職と異なる機関（官学産等）での職歴と期間 |
| 連絡先 | （住所） | TEL:E-mail: |

1. 推薦者

[推薦組織名：　　　　　　　　　　　　　　　　]

組織で推薦する場合、支部名、部会名、委員会名などを記入して下さい。組織の推薦者代表を１名記載下さい。

個人で推薦する場合、３名の推薦者が必要です。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　推薦年月日

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| １.（氏名及び印）　　　　　　　　　　　　印 | （所属機関／役職） | （会員番号） |
| （連絡先住所、TEL、E-mail）TEL: E-mail: |
| ２．（氏名及び印）　　　　　　　　　　　　印 | （所属機関／役職） | （会員番号） |
| （連絡先住所、TEL、E-mail）TEL: E-mail: |
| ３．（氏名及び印）　　　　　　　　　　　　印 | （所属機関／役職） | （会員番号） |
| （連絡先住所、TEL、E-mail）TEL: E-mail: |

1. 推薦理由
2. 推薦の分類（大分類がA,Bに跨がるCの場合、小分類をA,Bより各１つ○を記入下さい）

|  |  |
| --- | --- |
| 大分類 | 小分類 |
| A , B, C | A-1, A-2, 　A-3, 　B-1, 　 B-2 |

1. 候補者の主な経歴・業績（４、５件程度を目安に分かる範囲で結構です）

|  |  |
| --- | --- |
| 西暦年月 | 記　　　事 |
|  | （１）（２）（３）（４）（５）（６） |

1. 推薦理由（簡潔かつ客観的に記述下さい）

|  |
| --- |
|  |

1. 添付書類

上記業績等を補完する資料があれば、添付（リスト作成要）することができます。

（別紙２）**推薦書記入要領**

1. 推薦候補者：「フェロー制度に関する規程」（以降「規程」という）第１条（目的）、第２条（要件）に適合する方であることをご確認ください。
2. 推薦者：推薦は、正会員による個人推薦とともに、本会関連諸組織による組織推薦も受け付ける。

個人推薦の場合、代表者（捺印する人）の他に２名の正会員の推薦人が必要です。

組織推薦の場合、推薦人は組織長等１名で結構です。

1. 推薦理由
2. 業績分類：下記のカテゴリーを設定して居ります。主カテゴリー（A,B,C）で推薦願います、小分類(1,2,3)も２個迄でお願い致します。
A:　学術・研究活動や実用化技術開発などで卓越した業績を発揮した者
１　低温工学・超電導への学術・研究・技術貢献

 　２　低温工学・超電導普及への貢献
 ３　特に産業界における低温工学・超電導の創造的な貢献
 B:　学会運営への積極的な参加により本会の発展に貢献した者
 １　長期にわたる学会貢献

 　　２　特別な専門家活動や学会運営において顕著な貢献
 C:　上記A、Bにまたがる業績貢献をなした者

1. 経歴・業績：ここでは、経歴は主な職歴や委員会活動等を、業績は受賞歴や称号認定など時系列で記入して下さい。
2. 推薦理由：簡潔かつ客観的に記入して下さい。
分類A-3を除き、以下２項目を目安に記載下さい。
○低温工学・超電導分野で評価の高い発明或は技術・製品開発があること
○低温工学・超電導学会や権威ある外部の受賞実績や称号を受けていること
○学会的、社会的に評価の高い論文、著作、出版物があること
○学術交流や地域活動、教育活動などで低温工学・超電導分野の普及に大きな実績のあること
○国際会議・大きな国内会議での組織委員長等を務めた経験があること
○専門委員会のリーダーとしてアクテイブな活動と成果を上げ続けていること
○本会の役員、支部長、各種委員会委員長等を務めた経験があること
○社会、本会の発展に多大な功績があること
3. 添付資料
これは、特に必要としませんが、業績を補完する上で推薦者が提出を希望する場合、最大A-4サイズで３枚以内にお願いします。